資料６

今後の支援のあり方について

環境省 環境再生・資源循環局

不法投棄原状回復事業対策室

ご議論いただきたい事項

前回の検討会でとりまとめられた「都道府県等が果断にこれらの取組を行ううえで、基金に基づく支援制度はセーフティーネット として機能しており、この制度は引き続き維持していくべき」との方向性を踏まえ、基金の維持を最優先に、行政対応審査の厳格化による支援額の絞り込みや補助率の見直しにより支援額の縮減を図ってきたが、基金を取り巻く現状として、なおも基金残高の枯渇が懸念されることを踏まえ、下記事項についてご議論いただきたい。

１．支援に必要な財源の確保

・安定的な財源確保の方策
・産業界等からの出えんについての考え方

２．都道府県等に対する支援の補助率等の更なる見直しの要否

・行政対応審査の厳格化による支援額の絞り込み
・支援の下限（交付額：200万円）の見直し

３．特定支障除去等維持事業に対する支援継続の要否

・継続する場合の支援の期間、水準の考え方